



まつうら 市議会だより

第59号

令和3年8月1日

編集・発行
広報特別委員会
電話 (0956) 72-1111

令和3年度一般会計補正予算1億9207万円を可決

新型コロナウイルス感染症対策費や災害復旧の事業費が計上されました。

**6月
定例会**

6月10日撮影【御厨ぶどう】



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和3年 6月定例会

令和3年6月定例会を、6月4日(金)から6月16日(水)までの13日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市手数料条例の一部改正など条例2件、令和3年度各会計補正予算4件、その他の議案11件の合計17議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

また、6月9日にその他の議案1件、最終日には令和3年度会計補正予算1件が追加上程され、原案のとおり可決いたしました。(※議案などの審議結果については、12ページに掲載)

会期日程

6月
4日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の市政概況報告

▽鷹島海底遺跡保存活用特別委員会の中間報告

▽市長提出の諸事項報告

▽議案の上程・説明・審議・主管委員会付託

▽請願の受理報告・主管委員会付託

5日(土)・6日(日) 休会

7日(月)～9日(水) 本会議

▽一般質問

9日(水)

▽議案の追加上程・説明・審議・主管委員会付託

10日(木)・11日(金) 委員会

12日(土)・13日(日) 休会

14日(月) 委員会

15日(火) 休会

16日(水) 本会議

▽主管委員会付託案件の審査報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審議

16日(水)

▽議案の追加上程・説明・審議

16日(水)

▽議案の追加上程・説明・審議

16日(水)

議会はインターネット中継でもご覧いただけます。



次の定例会は

9月です。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsaura.jp/>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL(0656)72-1111

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、6月7日から9日までの3日間で9人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問



徳田
議員

○松浦魚市場施設再整備工事について

質 4月3日の松浦魚市場施設再整備完成落成式の施設見学会で床面のコンクリート舗装に多数のクラック（亀裂）を発見したが、使用するのに問題ないのか。また、今後の対応はどうするのか。

都市計画課長 現在発生しているクラックについては、5月末の休市日に合わせ、補修を行っています。今後、竣工後1年および2年の施設点検での状況を踏まえて、施工業者と協議の上、必要な補修を行うこととしています。

質 福島の学校建築でクラックを発生させた同じ建築と管理業者への評価・対応はどうするのか。

都市計画課長 工事および業務の成績評定については、松浦市建設工事成績評定要領、松浦市建築工事監理業務委託成績評定基準に基づき、施工体制、施工状況、検査、寸法および出来栄えについて評価を実施しますが、現在、評定中です。

質 輸出水産食品を取り扱う施設としてハサップ対応の認定が受けられるのか。

水産課長 EU向けなどのハサップ認定の申請支援業務を行っている漁

港漁場漁村総合研究所に確認したところ、床の一部にクラックが発生していることについては、床を清掃により正常に保たれていれば問題ないとの回答を得ており、改めて6月下旬に現地を見てもらうこととしています。

○水道料金の均一化について

質 一般家庭の水道料金の最低と最高の差は20トン当たり1926円、1・76倍ある。アセットマネジメント（資産運用）の途中経過はどうなっているのか。

上下水道課長 昨年11月に契約を結び、令和4年3月末までの工期で業務委託をしているところです。市内にある浄水場、配水池、送水管、配水管などの施設の台帳整備や現地調査を行い、来年度以降、計画的、年次的にどういう整備を行えばよいかの検討材料を、現在業者に詰めていただいています。

質 結果は出ていないが、今後どのような方法で均一化を図るのか。

上下水道課長 金額の統一まではなかなか厳しいと思いますので、少しでも不公平感を無くすように、料金の差を縮めていく作業を進めていきたいと考えています。

このほかに、「福島港湾多目的ゲラウンド整備について」「福島大橋の改良について」「モニタメントの設置について」質問しています。

一般質問



安江
議員

○新型コロナウイルスワクチン接種について

質 接種状況、今後の供給計画などはどうなっておりますか。

健康ほけん課長 6月18日に全ての医療従事者の接種が終了予定で、優先接種の65歳以上の入院者および入所者、高齢者施設従事者などは6月14日に終了予定です。今後の供給計画は、6月21日、28日の週に2箱分が供給予定で、その後については今後調整がなされるものと考えています。

質 視覚障害、知的障害、聴覚障害の方々への合理的配慮、外国の方への外国語による情報提供はどうか。

健康ほけん課長 65歳以上の障害をお持ちの方に対しての配慮が十分でなかったと反省しています。今後は、福祉事務所と連携を図って取り組んでいきます。65歳以上の外国の方に對しては、外国語表記での通知は行っていない。今後外国人労働者などを受け入れられている企業などへの情報提供をして、ご協力をいただきたいと考えています。

質 当日のキャンセル対応はどうか。

健康ほけん課長 ワクチンの無駄を無くすために可能な限り国が示す接

種順に従い対応をすることで、医療機関との調整を行っています。

質 予診票は、接種券と同時に配つてとの声が多くあったが、どうか。

健康ほけん課長 今後、接種券を送付する折に予診票を同封して送付することとしています。

○法知岳の大型風力発電施設建設計画について

質 大型風力発電建設による環境、市民生活への影響はどうか。

地域経済活性化課長 騒音、低周波、景観、動植物への影響、風車の影、電波障害などがあると考えられます。

質 風力発電ガイドラインでは、計画段階から住民への説明が行われるようになってきているが、どうか。

地域経済活性化課長 合意形成に向け努力していただくよう市としてお願いしていく考えです。

質 合意形成の住民の範囲はどこら辺と考えているか。

地域経済活性化課長 国のガイドラインにも合意形成の範囲というのが明確にされていないので、事業者の主體的な判断によるものと思われます。

質 地域住民の生活が脅かされないことが第一条件と考えるので、どういう計画かの説明会開催を要請する考えはどうか。

地域経済活性化課長 この事業について、市として働きかけをするということとは今のところ検討していません。

一般質問

部 議員
武 議 員

○新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

質 予約コールセンターに100回以上かけ、つながらないという苦情があり、もっとスムーズに予約するために接種年齢を小刻みに、また、医療機関でも予約ができるように工夫ができたのか。

健康ほけん課長 高齢者のワクチン接種予約は、75歳以上と65歳から74歳に分け受け付けを行いました。予約受け付けについては、医療機関とも協議を行い、松浦市のコールセンターでの予約受け付けの要望があり、市が一括して予約受け付けを進めてきたところです。

質 松浦市内の企業における職域接種についてどのように考えているか。

健康ほけん課長 今後、国などの情報を収集した後に対応していきたいと思います。

質 足弱の高齢者など移動手段を持たない人への思いやりの手段としてタクシー券の支援はできないか。

市長 本市においては個別接種を実施しており、それぞれ通常の診療などの際の利用と同じ形で病院に行っていたのだと思います。

○新型コロナウイルスによる松浦市経済への影響と対策について

質 コロナ禍において現在まで松浦市の経済に与えた状況を、商工業について示してください。

地域経済活性化課長 商工会議所が5

月に実施したアンケートによると、影響を受けた業種は飲食店と小売業が多く、原因としては来客が少ない、自主的な営業自粛などの回答が多い結果となっています。また、観光業でも非常に厳しい状況とことです。

質 プレミアム付き商品券は1回目、2回目発行、どの業種で多く使われたか業種別に教えてください。

地域経済活性化課長 第1弾では登録

店舗を市内に限って実施し、傾向としてはスーパー、贈答品小売り、酒店、コンビニなどが上位となり、上位10店舗で40%を占めています。第2弾では、登録店舗を市外に本店を有する店舗も含めて実施し、上位10店舗のうち7店舗が市外に本店を有する店舗でした。

質 3回目となると行き届いた支援とならなければなりません。過去2回の支援策の分析結果から、プレミアム付き商品券が全ての店舗に行き届く支援策となると判断されたのか。

地域経済活性化課長 市内商工業者の支援を重点的に支援するため、第1弾と同様、市内に本店を有する店舗に絞って実施しています。

一般質問

立 議員
鈴 議 員

○これまでの石炭火力発電の安定送電貢献とこれからについて

質 石炭火力発電の安定送電貢献がなされていることは、高品質製品を世界各国に安定供給する多大なる貢献をしている。当時の久保勘一知事の大変なご努力により松浦に発電所が誘致された。今なお最大の敬意を忘れてはいない。しかし、石炭火力発電がCO2排出の悪の根源のように言われているが、99%除去するフ

イルターを設置すればよいことであって石炭火力発電の持続的稼働を望んでいる。風力・太陽光発電が増えれば、電力会社は買い取った電力分金額の全てを再エネ賦課金として国民に負担させられる。悠久からの豊かな自然、穏やかで人情味あふれる里山の自然破壊をなされてまで投資会社に追随する必要は全くない。

市長 松浦火力発電所は、地元関連企業や商店街への消費効果など、地域を支える重要な産業であるとともに、これまで国のエネルギー政策に大きく貢献してきたものと認識しています。また、松浦火力発電所の誘致については、当時の関係者の大変なご努力、地域の皆さまのご理解により実現できたものと認識していま

す。市としては、長崎県知事および長崎県議会議員長に対して、脱炭素社会に対応した形での火力発電所の存続に向け、石炭燃料をバイオマスや水素などへ転換する取り組みといった技術革新に対して電力業者の取り組みの支援を国に対し働きかけていただくよう重点要望項目として要望してきたところです。また、松浦火力発電所に対する勉強会を開催していますので、今後、勉強会で確認された内容をベースとして、国などへの要望活動につないでいきたいと考えています。

○のどかで、和やかな人情味あふれる住環境対策について

質 のどかで、和やかな人情味あふれる住環境対策については、以前のように安閑としておられない。住宅近隣への騒音企業誘致、自然環境を破壊しての建造物設置、人体に将来多大なる影響が生ずるであろう企業誘致などの動きには、十分にその地に住む私たち一人一人が気配りを常に行い、自然を大切に最良の住環境を将来にわたって残していきたい。市の対応は。

地域経済活性化課長 企業誘致をする際には、ある一定の側面だけではなく、地域の共存、地域へ貢献できる企業かどうか、その地域に適した業種、業態かどうかを判断しながら進めていきたいと考えています。

一般質問



宮本
議員

○松浦水産基地の輸出戦略の取り組みについて

質 水産庁の「水産物輸出拡大施設整備事業」を活用して、我が国初の「高度衛生化閉鎖型施設」が完成し、松浦水産基地からの輸出促進の方針が求められております。松浦水産基地独自の輸出戦略を検討して産業経済委員会に報告してください。

水産課長 市としても松浦水産物の輸出拡大の必要性を強く認識しています。しかしながら、輸出を進めていく上で、ハード面やソフト面などにおいて、さまざまな課題があり、その課題を解決するためには生産、流通、加工、販売など関係者全員の協力が必要不可欠であり、このような課題などを議論する場の必要性を感じています。一方で、今年4月に国の水産物輸出拡大施設整備事業を活用して整備した松浦魚市場は、輸出を見据えた高度衛生管理型の施設であり、海外への輸出拡大を図っていく必要があります。このようなことから、市としては今後、県や関係団体と構成する長崎県水産物海外普及協議会と連携した輸出促進の取り組みを強力に進めるとともに、輸出拡大に関する意見交換や各社の輸出

状況などの情報共有の場の役割を担う調川港地域水産物輸出拡大協議会を核にして地元の関係者を新たに加えるなど、松浦水産基地における水産物の輸出に向け、積極的に取り組んでいきます。

○元寇遺跡の世界遺産の登録に向けての取り組みについて

質 「元寇遺跡」の「世界遺産」の登録に向けて、市役所内に「元寇遺跡の世界遺産登録準備室」の設置とか「世界遺産登録準備担当」とか任命して準備を進めていく必要があると思いますが、市長の考えをお聞かせください。

市長 現在、限られた職員で取り組みを行っている中では、目の前にある大きな課題、まず、いかりを引き揚げる、元寇船を引き揚げる、そして、その展示公開をできるような環境を整える、こういったことに、人も予算も重点的に投入していくことが必要だと考えています。

このほかに、「松浦市歴史観光推進協議会と市との連携について」「松浦市の文化財保護と観光政策について」「沈没船の発掘体験フィールドスクールの開講計画の提案について」「水中考古学体験講座について」質問しています。

一般質問



神田
議員

○鷹島小学校跡地活用と移住支援策について

質 鷹島の住民を対象に跡地活用のアンケートを取られたが、その内容についてお尋ねしたい。

政策企画課長 昨年10月1日から30日までの期間で調査を実施しました。活用の方向性については、「働く場所としての活用」を望む声が最も多く、次いで「憩い・交流できる場所としての活用」「にぎわいを生み出す場所としての活用」「住み、暮らせる場所としての活用」の順でした。また、製造業や情報通信関連企業などの誘致、大学の研究施設の誘致と学生寮の整備、幅広い世代が気兼ねなく触れ合える場所としての活用、市営住宅の整備、移住希望者誘致施設および住居としての活用、農産物や水産物などの通販、鷹島ブランドの発信拠点施設の整備などの意見をいただきました。

質 松浦市のゼロ歳児から5歳児の資料によると年々減少傾向にあるが、この状況を市長はどのように感じ取られているのかお尋ねしたい。

市長 産業振興やコミュニティの維持など、本市の将来を担う人口の減少でもあり、大変深刻な状況であ

ると問題意識を持っています。

質 鷹島は地区別人口の5歳児までの割合が2・4%しかない。跡地に若者向けの賃貸住宅建設か、若者に限定した住宅建設用の分譲地の低価格の販売などの提案について、市長の見解をお伺いしたい。

市長 住宅建設用地の分譲地としての活用を含め、対象となる若い世代の方々などのニーズを調査しながら、地域の活性化につながる活用策を検討していきたいと考えています。

○伊万里湾赤潮対策ガイドラインについて

質 伊万里湾奥部での赤潮初期発生の要因について、その後の調査で原因の解明ができたのかお尋ねしたい。

水産課長 赤潮を誘発する原因の特定には至っていません。

質 佐賀県関係機関との赤潮に対する連携はどのように取られているのかお尋ねしたい。

水産課長 調査体制および連絡体制において佐賀県と連携しています。

質 赤潮被害防除については、行政の早急な支援と協力が必要不可欠だと考えるが、市長の見解をお伺いしたい。

市長 調査結果を速やかに養殖業者の皆さまへ提供することや赤潮防除剤の散布、へい死魚の処理など、着実に実施できるよう迅速な対応を行っていると考えています。

一般質問

和田
議員

○調川地区における新たな水産加工団地用地造成の計画について

質 加工・物流の拠点として、巨額の費用を投じて完成した松浦魚市場再整備事業の施設を効率的かつ効果的に生かすためにも、新水産加工団地の用地造成は必要不可欠であり、早期に実現させなければなりません。調川港の廃棄物埋立護岸整備事業の県事業採択、早期の事業着手に向けた市長の考えをお尋ねします。

市長 再整備を終え、4月から全面供用を開始した松浦魚市場は、輸出を見据えた高度衛生管理型の魚市場であり、この機能を活用し、経済波及効果を地域にもたらすためには、水揚げだけではなく、地元で加工を行い、付加価値を高めて地域にお金を落とすことが大切であると考えています。松浦魚市場の再整備事業の効果を最大限に発揮し、水産物の食料基地として水産関係企業の事業拡大を推進するためには、新たな用地造成が急務であり、これにより県内の大中型まき網漁業や地元漁業、養殖業の振興はもとより、今後、アジア圏をはじめとした海外水産物需要の増大が想定される中で、長崎県が取り組む水産物輸出拡大の拠点とし

ても大きな役割を果たすものと考えています。このため、調川港の廃棄物埋立護岸整備事業の県事業採択に向け、引き続き関係者との意見交換を重ね、皆さまのご理解をいただいた上で事業が早期に実現できるよう鋭意努力を続けていきます。

○「小学校区を対象とした協働によるまちづくり」について

質 今年度の施政方針の中でも述べられておりますが、予定されている具体的な内容と今後にかける思いをお聞かせください。

市長 今年度は3つの事業を実施する予定です。1つ目は、小学校区単位によるまちづくりへの機運醸成を図るため、地域版未来会議を開催します。2つ目は、地域での対話による話し合いが促進されるよう令和2年度に市民ファシリテーターの人材育成を行いましたので、今年度はその方々に実践の場として地域版未来会議を運営してもらうこととしていきます。3つ目は、市が協働によるまちづくり指針を策定した上で、地域運営組織立ち上げに向けたワークショップの開催および地域のまちづくり計画策定の支援を計画しています。この3つの取り組みにより市民の皆さまが、まちづくりに対して主体的に関わっていただけるような環境を作り、地域運営組織の設立に向けて機運醸成を図っていきます。

一般質問

山崎
議員

○松浦市再生可能エネルギー導入進計画について

質 松浦市再生可能エネルギー導入推進計画に対するパブリックコメントが3月22日～4月21日まで実施されました。市の回答で『地域の理解』というワードが多く使われていました。これの地域の範囲はどれくらいになりますか。

地域経済活性化課長 市が実施主体となつてこの事業を計画する場合には、市は本計画の風力発電を設置する箇所から半径800メートルの範囲に含まれる自治会および隣接する自治会には説明が必要であると考えています。

質 この800メートルの根拠は。

地域経済活性化課長 環境省が示している騒音に関する苦情が、おおよそ800メートルを境に減退しているという調査結果を基に、協議会の中で専門的な委員さんからのご意見もいただきながら800メートルという基準にしています。

質 風力発電が普及し始めて約20年ですが、この環境省のデータは約11年前のものになります。このデータを基にするには古すぎませんか。また、このデータで苦情事例が25事例

しかありません。本当にこの11年前の環境省の実態把握調査は当てにならないのでしょうか。

地域経済活性化課長 現段階で示されているデータがそれだという判断をしておりますので、現状ではそれを参考にさせていただきたいと考えています。

○農業振興について

質 これから農業の発展にはビニールハウスやガラス温室の施設を増やしていくことが重要と考えます。市の戦略産品（農産物）も施設栽培でしかできません。これから施設増、あるいは施設維持していくために市で対策されていることはありますか。

農林課長 現在、施設などを設置する場合の対策としては補助事業しかありませんので、面積の拡大につきまして農協と連携を図りながら、国や県の事業を有効に活用していただけるように情報提供しているところです。

質 市外から古施設鉄骨の情報を松浦市で有利に得る方法はありませんか。

農林課長 農協管内の市町の情報を共有することは可能です。管内の農協や県、市で構成する県北農業振興協議会の中に、野菜部会や果樹部会などがあり、定期的に会議も開かれていますので、ぜひその中で提案していきたいと思えます。

一般質問

川下
議員

○松浦中央病院の現状について

質 当病院は、誘致に向けた市民による決起大会が開催されるなど期待の大きい中で昨年11月に開院した。それから約半年が過ぎ市民の声もさまざまな聞かれるようになった。その中で外来の新規患者受け付けができない診療科目があるとのことだが、市は把握しているか。

健康ほけん課長 皮膚科について、新規患者を受け付けていないとのこととです。

質 いわゆる契約上のものであるがそれは医師不足に起因している。市としても医師確保について努力すべきではないか。

市長 開院前、長崎大学、佐賀大学にJCHOの役員の方と医師派遣の要請を行っていますが、現実として厳しい状況が続いています。開院後は、医師確保のために佐賀大学に対する奨学寄付というものを行っており、その結果耳鼻科の診療開始につながっています。

質 病床の確保についても地元自治体からの強い要望が前提であり、今後当病院および地元医師会との連携の強化が必要であると考えます。

市長 増床には、病院開設時と同様

に医師会のご理解やご協力が必要であり、クリアすべき課題もあります。JCHOと連携を密にして増床に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

○安全な避難所運営の取り組みについて

質 昨年12月一般質問で取り上げた自治公民館の防災面強化に対する助成制度の新設についてはどのようになっているか。

防災課長 将来にわたって財源を確保し安定的な制度とするためにも、まずは国、県への要望活動を行うべきと判断し、長崎県市長会議において、「自治公民館等の避難所整備に係る財政支援制度の創設について」として議案を提案し、国および県への提言議案として承認されました。その後、長崎県市長会より国、県へそれぞれ提言書が提出されたところとです。

質 国、県への働き掛けはぜひ進めてほしい。その一方で今年も台風接近の可能性はある。まずは単独で実施することはできないか。

市長 地域住民が協力連携し主体的に活動する自主防災組織を市内全域に組織化することが必要となつていきますので、そのための奨励策の一つとして、市単独による補助金の制度に係る補助要件などの具体的な検討を行っていききたいと考えています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

〔議案〕令和3年度松浦市一般会計予算（第2号）（関係分）

（歳入）市の収支のうち、収入に当たる歳入額の補正が1億8892万3千円で可決されました。

主な構成として、国庫支出金9445万円（50・0％）、県からの支出金が906万2千円（4・8％）、市の貯金に当たる基金からの繰入金3587万円（19・0％）、諸収入（雑入）が374万1千円（2・0％）、市の借金に当たる市債が約4580万円（24・2％）となっています。

（歳出）行政ICT化推進事業の備品購入費として726万7千円（タブレット、アクセスポイント設置に係る機器等）、行政テレワーク環境整備事業の文書管理システム導入費用1844万1千円（システム導入業務委託料・システム使用料）が計上されました。これにより庁内の通信環境が整備され、テレワークやバーレス化が進むことにより、更なる住民サービスの向上が図られます。

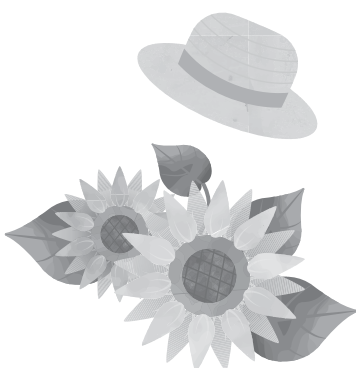
鷹島支所の改修事業として、測量調査設計等委託料288万円、施設整備工事費2939万円が計上されました。約20年ぶりの大規模な改修により、執務環境が改善され、市民の皆さんにも安心安全にご利用いただけるようになります。

〔議案〕松浦市手数料条例の一部改正について

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律の一部改正に伴い条例の一部を改正するためのものであり、審議し、可決しました。

〔議案〕財産の取得について

令和3年度緊急消防援助隊設備整備に伴い、消防ポンプ車1台を取得することを審議し、可決しました。



文教厚生委員会

〔議案〕令和3年度松浦市一般会計 予算（第2号）（関係分）

○低所得の子育て世帯に対する子育て 世帯生活支援特別給付金について

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世代の雇用動向が悪化し、失業や収入減少の中で子育ての負担を担わなければならない低所得の子育て世帯については心身などに大きな困難を抱えており、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から特別給付金として1880万円の予算が計上されました。支給額は、児童1人当たり一律5万円。支給対象者は、

①令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者

②対象児童（令和3年3月31日時点で18歳未満の子（障害児については20歳未満））の養育者であって次のいずれかに該当する者

- 令和3年度分の住民税均等割が非課税である者
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者

○鷹島海底遺跡発掘調査推進事業について

漁業関係団体、特に地元養殖業者と共存・共栄を図ることにより、鷹島海底遺跡および国史跡鷹島神崎遺跡の調査研究を進展させるため、鷹島神崎遺跡および近隣海域の漁場移転の一部補助として1千万円の予算が計上されました。

なお、今後の調査について進展を図るため、令和3年6月18日に松浦市と新松浦漁業協同組合との間で連携協定調印式を行うとのことでした。

○新型コロナウイルス対策について （教育総務課）

志佐および上志佐小学校の空調機購入費として269万5千円、また、志佐中学校の空調機とデジタル教科書購入費として419万7千円の予算が計上されました。

松浦・福島・鷹島の給食センターに、マスク・手袋などの消耗品および備品購入費として212万5千円の予算が計上されました。

（生涯学習課）

新成人への記念品（松浦タータンマスク）270人分および13施設の消耗品費として225万3千円、また社会体育施設用の消耗品費として143万4千円の予算が計上されました。

（健康ほけん課）
保健センターで使用する消毒用紙

タオルおよび住民健診時などで使用するサーモカメラ（2台）購入費として60万8千円の予算が計上されました。

（福祉事務所）

避難所用ワンタッチテント8個およびサーモカメラ（5台）購入費として、85万8千円の予算が計上されました。

（子育て・こども課）

放課後児童健全育成事業、保育対策総合支援事業、延長保育事業、一時預かり事業を行なっている各施設に1350万円の補助金の予算が計上されました。

きものと決定いたしました。

〔議案〕令和3年度松浦市一般会計 補正予算（第2号）（関係分）

ながさき農林業・農山村構造改善加速化事業として507万7千円が計上されました。意欲を持った農業後継者に対し、産地の維持・拡大を図る上で必要な農業用機械などの施設整備に対し補助を行うための予算計上であり、妥当と認めました。

農産物付加価値向上支援事業として165万円が計上されました。新型コロナウイルス感染症の影響により農作物の業務用需要が減少する見込みであることから、一般消費者へのより正確な糖度や熟度の情報提供を行うことで付加価値を向上させるため、非破壊測定器を導入し、他産地との差別化による消費の拡大を図る農業者を支援し、生産の安定、産地と生産者所得の維持を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

学校給食水産物提供事業として972万円が計上されました。新型コロナウイルス感染症の影響により出荷が停滞している水産物を漁協加工場が購入し、加工後9月から12月の期間に月2回から3回、学校給食で無償提供を行う事業を支援し、出荷が停滞している水産物の魚食普及を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

産業経済委員会

〔議案〕松浦市漁港管理条例の一部 改正について

新型コロナウイルスを含む新たな感染症や漁港の保全上支障となる事案に対応し、市民の安全・安心の確保および漁港の健全な運営を図ることに伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり可決すべ

観光消費拡大支援事業として12万9千円が計上されました。新型コロナウイルス感染症の終息後を見据え、市内の宿泊施設に1泊以上宿泊する者に対し、1回あたり2千円分の土産物や食事などに使用できる商品券を交付し、市内での宿泊と消費拡大を促すための予算計上であり、妥当と認めました。

過年発生公共土木施設災害復旧事業として3373万8千円が計上されました。令和元年8月豪雨により被災した市道不老山公園線の復旧工事を行い、機能の回復を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

過年発生観光施設災害復旧事業として2804万4千円が計上されました。令和2年発生の台風9号および10号の影響により被災した星鹿城山便所の復旧工事を行い、機能の回復を図るための予算計上であり、妥当と認めました。

【議案】市有財産の処分について

堂山工業団地の分譲の申し込みに伴い、用地を売却するものであり、妥当と認め原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

・土地の所在
松浦市志佐町栢木免字山浦1717番1
・相手方

松浦市志佐町浦免167612
株式会社エミネットスラックス
代表取締役 前田周二氏

【議案】市有財産の無償譲渡について

堂山工業団地の分譲に伴い、法面を無償譲渡するものであり、妥当と認め原案のとおり可決すべきものと決定しました。



堂山工業団地

【請願】松浦風力発電事業区域に関する市有地（池成・法知岳）を貸し付けることに反対する請願

請願事項について慎重審査をした結果、願意妥当と認められず、不採択とすることと決定しました。

なお、審査に当たっては、紹介議員が産業経済委員会の委員であった

ため、紹介議員としての説明を受けながら、委員間での議論を活発に行いました。議論の中では、請願の条件として成立しているもので願意をくみ取って採択すべきという意見や、請願の趣旨が再生可能エネルギーを推進する国や市の方針に反対する内容となっているため賛同できないという意見、また、請願事項にある「風力発電計画の区域に関係する市有地を貸し付けないでいただきたい」ということは、民間企業の事業活動に制限をかけることになる懸念があり賛同できないという意見などが出ました。最終的に採択することになったため、委員長の採決により不採択とすることに決定しました。

本会議最終日の採決において、賛否の討論は6人が行いました。

（賛成討論者）

山崎議員、安江議員、鈴立議員、
武辺議員

（反対討論者）

和田議員、川下議員

討論後、請願の採択について挙手による採決を行った結果、挙手少数で不採択となりました。

（賛成者） 6人

所管施設調査

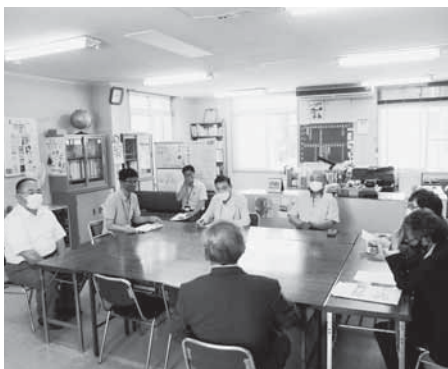
【文教厚生委員会】

6月23日から24日にかけて、17カ所の所管施設調査を行いました。本年4月より供用開始している鷹島小・中学校では、両校長との意見交換およびタブレットを使用した授業内容を視察しました。両校長との意見交換においては、これから少子化が進み小・中学校の一体化が市内各地域でも増えることが予想されることから、鷹島小・中学校には、ぜひ松浦市のモデル校として、学校運営を行っていただきたいとお願いをいたしました。すでに鷹島小・中学校では、青島小中学校以外では松浦で初めてとなる合同体育祭が開催されており、またタブレットを使用した授業では、先生1人の対応での大変さを感じ、補助員の活用を検討すべきと感じましたので、今後の課題として提案してまいります。

少年センターでは、一見すると相談者とは全く関係のなさそうな子どもたちの出入りが多くなっているように見受けられるので、本来の少年センターとしての在り方を考え、運営を行うていくよう申し入れを行いました。今回の施設調査は、鷹島小・中学校、鷹島スポーツ・文化交流センター、鷹島総合運動公園、福島図書



北松北部クリーンセンター



少年センター

館、福島総合運動公園（体育館、武道館）、福島養源小・福島中学校、福島保健センター、福島ごみ埋立地、北松北部クリーンセンター、松浦中央学校給食共同調理場、生涯学習センター、少年センター、スポーツセンター、勤労青少年ホーム、児童館の調査を行いました。各施設の現状を調査することで、今後の委員会審査に役立ててまいります。



鷹島小学校・鷹島中学校

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】 その他各委員会の活動

昨年12月22日に実施した参考人招致における参考人からの意見陳述に關して、去る4月15日に開催した当委員会において理事者への質疑を行いました。国の機関の設置など市が要望している事項の実現に向けた取り組みや、鷹島海底遺跡の学術面と観光面をどのようにつなげていくかなどについて、現時点でのお互いの意見交換をいたしました。当委員会の今後の活動につなげてまいります。

県知事・県議会要望

5月27日長崎県庁において、市長、議長、地元選出県議会議員出席のもと、松浦市が抱える課題などについて、県知事および県議会議長に対し要望書を提出の上、その概要について説明を行い、質疑応答や意見交換を行いました。

重点要望項目について概要を記載します。

一、鷹島神崎遺跡の保存と活用について

鷹島神崎遺跡は、蒙古襲来に関する海底遺跡として国内初の国史跡に指定された世界的にも非常に貴重な遺跡であり、40年以上にわたり継続的に調査・研究が行われている国内唯一の水中遺跡であるが、その調査には多大な費用がかかるとともに、発掘後には、保存処理、展示公開のための施設整備が必要となるため、単独の自治体で取り組むには課題も多く限界があることから、調査研究および保存管理について国策として取り組むことや、水中遺跡の調査研究の推進に特化した新たな制度の創設、水中遺跡保護に係る研修地としての活用などをお願いしました。

二、脱炭素社会における松浦火力発電所の存続について
国において2050年に脱炭素社

会の実現を目指すことが宣言され、石炭火力に対する政策を抜本的に転換することが表明されましたが、総出力370万キロワットの火力発電所が立地する本市においては、休廃止の対象となれば雇用の場の喪失や消費などの低迷により、地域経済に及ぼす影響は計り知れず、さらに再生可能エネルギーの重要な調整電源の存在も失うことになることから、脱炭素社会に対応した形での火力発電所の存続を強く望んでおり、県においては、国への働きかけや、必要な支援を行っていただくようお願いしました。

その他、以下について要望しましたので、項目のみ掲載します。

三、松浦魚市場を核とした加工・物流拠点整備のための新たな用地造成について

四、福島大橋の機能拡張に向けた改良事業の早期実施について

五、水産物の輸出・消費拡大対策について

六、西九州自動車道の整備について

七、原子力防災対策について

八、電源三法交付金制度の見直しについて

九、親元就農による経営継承に対する支援について

十、主要地方道「佐世保日野松浦線」（仮称・椋呂路トンネル）の整備促進について



県議会要望



県知事要望

十一、伊万里湾における赤潮対策について
十二、松浦魚市場における水揚げ確保対策について



椎山議員へ伝達

◆議員20年以上表彰
椎山 賢治 議員

全国市議会議長会第97回定期総会において、次の方が表彰を受けられました。

議員表彰

●令和3年度松浦市一般会計補正予算(第1号)
・・・可決

4月26日に臨時会を開催し、議案1件を審議しました。
審議結果は次のとおりです。

4月臨時会

議会目録

5月

17日◇全員協議会

◇議会改革特別委員会作業部会

19日◇西九州自動車道整備促進特別委員会

27日◇長崎県知事・県議会議長への要望活動

28日◇議会運営委員会

6月

4日～16日

◇6月市議会定例会

9日◇広報特別委員会

16日◇議会運営委員会

◇議会改革特別委員会

23日～24日

◇文教厚生委員会所管施設調査
(市内)

7月

14日◇広報特別委員会

15日◇4市1町議会西九州自動車道建設促進協議会理事会
(平戸市)

27日◇松浦鉄道自治体連絡協議会定例総会
(佐世保市)

表紙写真について

松浦市議会だよりの表紙写真を、随時、募集しております。皆さまからの応募をお待ちしております。

募集に関する詳しい内容については、市議会ホームページの「まつうら市議会だより表紙写真募集要項」をご覧ください。

※松浦市公式ホームページアドレス
<https://www.city-matsura.jp/>



議案等の審議結果

条 例	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市漁港管理条例の一部改正について	可決（全員）
予 算	◎令和3年度松浦市一般会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	※令和3年度松浦市一般会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	◇令和3年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	◇令和3年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	◇令和3年度松浦市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員）
その他	◇損害賠償額の決定について	可決（全員）
	□損害賠償額の決定について	可決（全員）
	○財産の取得について	可決（全員）
	◇市有財産の処分について	可決（全員）
	◇市有財産の無償譲渡について	可決（全員）
	◇市道此ノ浦線道路災害復旧工事請負契約の締結について	可決（全員）
請 願	◇松浦風力発電事業区域に関する市有地（池成・法知岳）を貸し付けることに反対する請願	不 採 択
（注）文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会		

編集後記

新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受けて1年間延期になった東京オリンピック・パラリンピックが7月23日から開催されます。前回の東京オリンピックは、今年から57年前、1964年（昭和39年）10月10日に開催されました。当時私は小学3年生で小学校の分校に通っていました。分校だったので児童数も少なかった関係か、職員室のテレビでオリンピックを観戦したのを覚えています。多分開会式を観戦したのだらうと思いますが、入場行進時の日本選手団のユニフォーム。赤のジャケットに白のズボンとスカート。赤と白の組み合わせではあったが、なぜか鮮やかな色彩に感動したことを覚えています。今回も日本から多くの選手が参加し、日本中に感動を与えてくれるものと思っています。57年振りの東京オリンピック・パラリンピック、選手たちの活躍を応援して、ひとときを過ごしてはいかがでしょうか。

広報特別委員会

委員長 谷口 一星
 副委員長 和田 大介
 委員 山崎 誠也
 委員 川下 高広
 委員 神田 稔
 委員 徳田 詳吾
 委員 吉富 武志